

平成25年度 赤い羽根共同募金助成公募のお知らせ

静岡県内の福祉活動をしている団体やグループなどから広く申請を募集しています。助成対象の団体については、静岡県共同募金会のホームページ <http://www.shizuoka-akihane.or.jp> をご覧ください。地域福祉活動支援事業（受付期間：4月1日～5月15日）～地域の福祉を良くするための事業～  
 ・県域（市町を越えた広域的）を活動対象とする事業  
 福祉施設機器整備事業（受付期間：4月1日～5月15日）～福祉施設の利用者やサービスを受ける人の生活や処遇の向上～  
 ・民間の認可施設、認可外施設の機器整備、建物の補修等  
 地域ふれあい支え合い助成事業（受付期間：6月3日～7月31日）《地域から孤立をなくそう》  
 ～みんなが社会の一員として包み支え合うしくみづくり～  
 ・ネットワークづくり活動支援や在宅福祉活動等  
 【問合せ先】静岡県共同募金会 ☎054-254-5212  
 牧之原市共同募金委員会  
 榛原事務所☎22-5187・相良事務所☎52-3500



子育て中の皆さん！集まれ！！

0歳から入園前の子どもと保護者が気軽に交流でき、育児の情報交換や友達づくりの場として「のびのび子育て井戸端会議」を行っています。遊びを通して仲間づくりをしませんか？  
 【日時】5月7日(木) 10:00～11:30  
 【会場】相良総合センター1～3  
 【内容】パネルシアター  
 【問合せ】榛原事務所 ☎22-5187

第1回介護者のつどい ～介護保険利用のあれこれ～

【日時】5月25日(木) 9:30～11:30  
 【会場】総合健康福祉センターさざんか（2階会議室3）  
 【対象者】牧之原市在住で、在宅で介護されている方。また、これまで介護を経験された方、将来的な介護に不安を感じている方  
 【申込方法】電話にて申し込んで下さい。  
 【申込先】地域包括支援センターオリーブ☎22-8822（大石）  
 地域包括支援センターさざんか ☎53-1900（大石）  
 ※電話申込の際に質問がある方はお聞かせ下さい

今回も善意のご寄付をいただきありがとうございました。皆様からのご寄付は社協の貴重な財源として地域福祉推進のために活用させていただきます。  
 ◆匿名 様 20,000円 ◆JAハイナン萩間女性部 様  
 賛助会費にご協力ありがとうございました。 ◆マルダイ海藻脚 様 ◆牧之原市商工会 様 ◆御杉山設備 様

5月ふれあい福祉センターのご案内

みなさんが普段の生活の中で抱えている様々な悩みや問題について広く相談に応じ、いろいろな機関と連携をとりながら問題解決を図っていきます。

- 法律相談**  
 (弁護士・行政相談員・人権擁護委員)  
 5月1日(水)、15日(水) 毎月第1・第3水曜日  
 10:00～15:00 会場:市民相談センター  
 法律問題、行政問題、人権問題の解決を図ります  
 ※受付は当日8:30～(先着8名)となります
  - 心配ごと相談**  
 (民生委員・司法書士)  
 5月8日(水)、22日(水) 毎月第2・第4水曜日  
 9:00～11:30 会場:市民相談センター  
 生計や年金、土地・建物の相続問題、夫婦間や子ども等の家庭の問題の解決を図ります
- 市民相談センター  
 市役所榛原庁舎東側  
 就業改善センター2階  
 お問合せ先☎23-0088



- 福祉総合相談** 毎週月～金曜 8:15～17:00  
 福祉サービスやその利用手続き、日常生活における悩みや心配ごと等関係機関と連携して問題解決を図ります。  
 【会場:相良事務所・榛原事務所】
- ボランティア相談** 毎週月～金曜 8:15～17:00  
 ボランティアをしたい人、力を借りたい人、希望にあった活動探しのお手伝いをします。  
 【会場:相良事務所・榛原事務所】
- 貸付相談** 毎週月～金曜 8:15～17:00  
 低所得世帯等の方が安定した生活を送れるよう、自立に向けたお手伝いをします。  
 ※貸付を受けるには条件があります。(資金によって貸付までの日数が異なります)  
 【会場:相良事務所・榛原事務所】  
 お問合せ先☎52-3500 ☎22-5187

**在宅介護(介護機器)相談**  
 在宅介護に関する総合的な窓口として、介護保険や福祉サービス等に関する相談をお受けします。(電話は24時間受付)  
 ★地域包括支援センターさざんか☎53-1900  
 ★地域包括支援センターオリーブ☎22-8822

ふくしだよりは 右記の場所にも置いてあります  
 【相良地区】いきいきセンター・児童館・B&G・相良公民館・萩間公民館・トーク地頭方・静岡銀行相良支店・相良郵便局・島田信用金庫相良支店・スルガ銀行相良支店・JAハイナン相良支店  
 【榛原地区】さざんか・6地区社協・榛原郵便局・静岡銀行榛原支店・島田信用金庫榛原支店・スルガ銀行榛原支店・榛原総合病院

◆相良事務所  
 〒421-0524 牧之原市須々木140番地 (牧之原市相良総合センター1～3内)  
 ☎0548-52-3500 FAX0548-52-5585  
 E-mail: csw-sagar@po2.across.or.jp



◆榛原事務所  
 〒421-0422 牧之原市静波172番地1 (牧之原市老人福祉センター健康荘内)  
 ☎0548-22-5187 FAX0548-24-1166  
 E-mail: csw-haba@po2.across.or.jp



- 相良デイサービスセンター …… ☎ 52-5553
  - 地域包括支援センターさざんか …… ☎ 53-1900
  - 相良ホームヘルプサービス事業所 ☎ 53-2212
  - 相良居宅介護支援事業所 …… ☎ 87-2327
  - 生きがいデイあしたか …… ☎ 52-5768
  - 生活支援センターつばさ …… ☎ 53-2610
  - デイサービスセンターうたり …… ☎ 22-4419
  - 榛原ホームヘルプサービス事業所 ☎ 24-1165
  - 榛原居宅介護支援事業所 …… ☎ 22-6520
- ホームページ <http://www.makinohara-shakyo.jp>  
 ※「社協」とは「社会福祉協議会」の略称です



波津区でふくし映画上映会

3月10日波津区コミュニティセンターを会場に、地域福祉活動への関心を深め、地域の皆さんが顔を合わせる機会となることを目的にふくし映画上映会を開催し、子どもから高齢者まで58人の方に参加いただきました。当日は「生きる行動・生きる備え」という東日本大震災を教訓にした災害についての映画を上映しましたが、今後いつ起こるか分からない震災だけに、皆さん真剣に見入っていました。映画の後は、朗読の会「語り」の皆さんによる楽しくて心温まる朗読で、和やかな雰囲気となりました。最後に、参加者全員で「随想」を歌い、昔ながらの隣近所とのあつきあいの大切さを思い出したり、再確認しました。



## 第2回地区代表者連絡会を開催

3月1日相良総合センターい〜らを会場に、各区の代表者の方67人が出席し地区代表者連絡会を開催しました。今回の連絡会では、日本社会事業大学社会福祉学部専任講師の豊沼幹男氏を講師に迎え「新たな地域のつながりと支え合いをめざして」と題して講演を行いました。

豊沼氏からは、地域で起きている孤立や引きこもりの問題に触れながら、住民による支え合い活動の意義や見守り声かけ活動のポイントについて、とても分かりやすく説明していただきました。また、見守り声かけ活動のポイントとしては「誰に見守られたいか、また、自分の生活のどの部分を見て欲しいかを本人に確認しておくことが大切です」と助言していただきました。

社協としては、これからは制度の狭間にある生活課題を解決する仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えております。



## 世代間の交流でウイナー作り



3月2日総合健康福祉センターさざんかを会場に、JAハイナン農畜産課増田氏を講師に招き、51人の方がウイナー作り挑戦しました。最初は皆さん、羊園を機械でセットするのに悪戦苦闘していましたが、同じテーブルの参加者同士協力しながら、最後にはウイナーを完成させることができました。参加者からは「他の参加者の方とも話ができてとても楽しかった。来年もぜひ開催してほしい」等の感想が聞かれ、楽しく世代間交流を行うことができました。

## サロン協力員懇談会を開催

3月25日相良総合センターい〜らを会場に、サロン協力員とボランティアに興味がある方を対象にサロン協力員懇談会を開催し、34人が参加しました。

当日は、1年間のサロン活動を振り返った後意見交換を行いました。協力員からは「参加者からいつもありがとう、また来るねと声をかけてもらって、活動のやりがいを感じている」などの意見が聞かれました。また、相良清園園田中氏を講師に招き「高齢者とのコミュニケーションと認知症について」と題してお話を伺いました。講師からは「認知症の方への対応のポイントなどとして、相手の立場に立って考えて行動することの大切さ」をアドバイスいただきました。

現在、市内37ヶ所の地域でサロン活動が実施されています。社協としては、これからも誰もが安心して暮らせる地域となるよう、サロン活動を推進していきたいと思っております。



## 相良中学校の生徒さんから歳末街頭募金の感想が寄せられました

昨年12月に行われた、明るい社会づくり運動牧之原市相良地区協議会主催の歳末街頭募金活動に参加してくれた相良中学校の生徒さんから、温かいメッセージをいただきましたのでご紹介します。

(生徒さんの感想)

- ・寒い中、屋外での活動で時間が長く感じましたが、それ以上に地域の人の温かさを知ることができました。
- ・募金活動は、する側もされる側も心が温まる、それがやりがいだと思いました。
- ・どんな人にも気遣いができる優しい福祉の心を持ちたいです。

## 第2回福祉教育学校・施設連絡会を開催

3月22日に総合健康福祉センターさざんかを会場に、第2回福祉教育学校・施設連絡会を開催し、学校教諭及び施設職員、主任児童委員19人が出席しました。

当日は、静岡県社会福祉協議会地域づくり課相原氏から、静岡県社協の福祉教育推進の取り組みについて説明を聞いた後、次年度の福祉教育活動の推進に向けて意見交換を行いました。



## スマイルリレー Vol.58 ~笑顔のバトンタッチ~

わかさ やすひる  
【名前】向笠 安大さん  
【地区】静谷



牧之原市の福祉やボランティアについて一言

牧之原台地でお茶農家をしています。就農前は東京・名古屋で働いていたので、地元に戻ってきてから牧之原という地域の良さを改めて感じています。良さは地域ぐるみで子どもやお年寄りを守っていかうという姿勢です。

夕方、子ども達の下校時に市の同報無線で「軒先に出て子ども達を見守って下さい」という放送があることに、名古屋から嫁いできた妻がビックリしていましたが、農家や自営業者が多い牧之原ならではの思いです。同時に自分でも畑仕事の途中少し意識するだけでできる地域貢献もあるのだなと嬉しい気持ちになりました。

将来、子ども達も牧之原で良いなと思えるように、市民皆で意識してそれぞれの立場でできることから実践していけば、より良い牧之原になっていけると思っています。自分も8年続く地元の消防団活動ともども、地域に少しでも貢献していきたいです。

## 平成25年度 牧之原市社会福祉協議会事業計画

私たちの牧之原市が、「ふれあいを大切にしたい 生涯安心して暮らすことのできるまち」となるように、私たちは一層地域福祉活動を推進することを誓い、次の重点項目を推進します。

### 具体的な実施目標

#### 1. 広報・啓発を強化します

社協活動の情報や状況がより多くの市民に届くよう、広報紙等の発行とその活用を強化を図り、さらにホームページや講演活動、啓発イベントを効果的に活用し、若年層への情報提供を行います。

- 広報委員会の開催
- 広報紙やパンフレット、ハンドブック等の作成、発行
- ふれあい広場、社会福祉大会等啓発イベントの実施
- ホームページによる地域福祉関連情報の収集、発信

#### 2. 権利擁護と相談体制の充実を図ります

日常生活自立支援事業の継続的な支援の充実と法人後見の仕組みづくりを検討し、要支援者への情報提供や相談機関の紹介が行えるよう、よりきめ細かい見守り活動を行います。

- 日常生活自立支援事業の推進
- 権利擁護に関わる総合相談機能の連携強化
- 要支援者への情報提供や相談機関等の紹介
- 専門機関との連携による法人後見等の仕組みづくりの検討

#### 3. 小地域福祉活動を活性化します

地域の課題解決のための地区社協（地区社会福祉協議会）活動等の充実・強化を図ります。また、各圏域で小地域福祉活動を一体となって推進するため、地区社協連絡会等を開催します。

- 地区社協活動の推進
- 地区社協連絡会の開催
- ふれあい・いきいきサロン事業の推進
- 小地域福祉活動のすすめ（推進版）の作成、発行
- リーダー養成講座の開催

#### 4. 保健・医療・福祉ネットワークづくりを推進します

地域における急速な高齢化の進展（特に独居高齢者、認知症高齢者の増加等）、高齢者像と地域特性の多様化等、高齢者の保健・医療・福祉を取り巻く環境の変化等に適切に対応し、高齢者が要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域において継続して生活することができるよう体制づくりを行います。

- 地域のセーフティネットを支える社会貢献事業の実施
- 民間セーフティネット会議の開催
- 見守りネットワークの仕組みづくりの検討

#### 5. 福祉教育を推進します

地域・施設・学校等と連携し、子どもを対象とした福祉教育を推進すると共に、地区社協などを活用した福祉課題の学習の場を市民に提供していきます。

- 総合学習への協力
- 社会福祉施設や学校等と連携した福祉教育の実施
- 福祉教育学校、施設連絡会の開催
- 市民を対象とした地域福祉講座の開催

#### 6. ボランティア活動を支援します

地域に最も身近な窓口である牧之原市ボランティア連絡会の機能強化と、市民活動のネットワークの育成・支援に努め、組織化を図ります。

- ボランティア活動、市民活動への支援
- ボランティアのひろば等の作成、発行

#### 7. 社会福祉関係機関・団体との連携を強化します

小地域福祉活動の推進を図るため、民生委員児童委員との地区別懇談会の実施や専門職等との連絡会の実施など、社会福祉関係機関・団体の専門性を活かせるよう連携を進めます。

- 民生委員児童委員との地区別懇談会の開催
- 専門職等とのネットワークの構築

#### 8. 第2次地域福祉活動計画を策定します

牧之原市が策定する地域福祉計画と連携・協働し、地域住民及び福祉・保健等の関係団体や事業者が、地域福祉の推進に主体的に関わるための具体的な活動の計画策定に取り組みます。

- 地域福祉活動計画づくりの普及、推進及び計画づくりに向けた研修会、地区懇談会の開催

#### 9. 共同募金会との連携を強化します

民間の福祉活動財源であり、計画的に行われる基金として長い歴史と実績を持つ共同基金の趣旨を多くの市民に理解してもらえよう、広報・啓発活動をさらに強化し、基金額の増加に努めます。

- 共同基金の広報活動の強化
- 共同基金業務の活性化

#### 10. 災害時の福祉救援体制を構築します

地区社協活動の機能を活かし、関係機関・団体と協働した災害時の福祉救援体制づくりを進めると共に、災害ボランティアやそのリーダーの養成、関係機関・団体との連携の強化に努め、災害ボランティアセンター設置の体制整備を図ります。

- 災害ボランティアコーディネーター等関係機関との連携強化
- 災害ボランティアセンター立上訓練の実施
- 災害ボランティアセンターの体制、備品整備

### 平成25年度 一般会計予算表 (単位:千円)

